

箕輪町 防災ハザードマップ

平成27年4月



家族や親戚などの連絡先

名前	勤務先・学校等	電話番号	備考

避難所

避難所名	電話番号
家族が離ればなれになったときの集合場所	電話番号

〒399-4695 長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪10298
TEL: 0265-79-3111

非常持出品のチェックリスト

- ### 非常時持出の大原則
- 男性1人15kg、女性1人10kg程度を目安に
 - 非常時持出品は両手を使えるようにリュックで
 - 1人に一個の非常袋を用意する
- 非常持出品の準備に家族全員が参加すれば防災意識が高まり必要なものを入れ忘れることもありません。また、みんなで分担して持ては重量も軽くなります。
- 車のトランクに非常袋を入れておく
- 車を運転しているときに地震が起こることもあります。また、家が倒壊したような場合にも、取り出して使える利点があります。
- 非常袋は何箇所かに分散して保管する
- 家具が倒れたような場合、非常袋が取り出せない、中のものがつかえなくなるケースも考えられます。庭やベランダなどにも、分散して保管しておきましょう。
- 定期的にお身を確認する
- 半年に1回程度、定期的にお身をチェックし、期限切りのものは入れ替えましょう。あらかじめ「わが家の防災の日」を決めておくことをおすすめします。

- ### 非常時持出品
- 避難時に必ず持ち出す物
- 生活用品
 - 衣類・下着 □ タオル
 - ティッシュ □ 懐中電灯
 - 携帯ラジオ・予備電池など
 - 携帯電話の充電器・予備電池
 - 貴重品
 - 現金
 - 通帳・印鑑
 - 権利証書
 - 健康保険証など
 - 非常食関係
 - 飲料水
 - 乾パン・アレルギー対応食品(必要な方)
 - 紙皿など食器
 - 救急医療品
 - 傷薬・包帯・絆創膏
 - かせ薬・胃腸薬
 - 常備薬

- ### 非常時備蓄品
- 災害復旧までの数日間(最低3日)分準備する物
- 生活用品
 - 毛布・寝袋
 - 新聞紙・ナイロン袋
 - 洗面用具
 - 鍋・やかん
 - トイレトペーパー
 - 筆記用具
 - 傘手・バケツ
 - 使い捨てカイロ
 - 電源の不要なストーブ・予備燃料
 - 非常食
 - 飲料水(1人1日3リットルを目安に)
 - 保存食(缶詰やレトルト食品など)
 - チェコロートなどの菓子類
 - 調味料など
 - 燃料
 - 携帯(卓上)コンロ
 - ガスボンベ □ 固形燃料

土砂災害の種類

がけ崩れ (急傾斜地の崩壊)

がけ崩れ(急傾斜地の崩壊)は、斜面に近い部分が、雨水の浸透や地震などにより、突然崩れ落ちる現象。崩れ落ちるまでの時間がごく短い。そのため、人家の近くでは避難が遅れがちになる。

土石流

土石流は、山腹や川底の石等の土砂が長雨や集中豪雨により、谷筋を滑り落ちて一気に下流へと流される現象。時速20～40kmという速度で、一瞬で人家や畑などが壊滅する。

地すべり

地すべりは、斜面の一部あるいは全部が、地下水の影響や重力によってゆっくりと斜面下方に移動する現象。土壌の移動量が大きいため、甚大な被害が発生する。

前兆現象 ～ 前ぶれ ～

がけにひび割れができる	降雨が続くのに川の水位が下がる	地面のひび割れ、陥没
<ul style="list-style-type: none"> ■ 小石がバラバラと落ちてくる ■ がけから水が湧き出る ■ 湧き水が止まる、濁る ■ がけから音がする 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 急に川の水が濁り、流木が混ざり始める ■ 腐った土の匂いがする ■ 流木が堰を音や石がぶつかり合う音が聞こえる 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 井戸や斜面から水が噴き出す ■ 土鳴りや水の音がする ■ 亀裂や段差が発生 ■ 樹木が傾く

2つの警戒区域を知っておこう

土砂災害警戒区域とは

土砂災害のおそれがある区域です。

指定区域にお住まいの場合

- 危険な場所を点検し、防災情報を収集する。
- 避難訓練に参加する。
- ハザードマップで避難所を確認しておく。
- 土砂災害警戒情報や雨量の情報を注意する。
- 土砂災害警戒情報などが発表された際には早めに避難する。

土砂災害特別警戒区域とは

土砂災害警戒区域のうち、建築物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域です。

指定区域にお住まいの場合

- 著しい損壊が生じるおそれがある建物に対し、移転などが勧告される可能性がある。

風水害に備える

雨の降り方の程度

★特に1時間20mm以上、連続100mm以上の雨が降るときには注意が必要です。

やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
1時間に10mm以上～20mm未満	1時間に20mm以上～30mm未満	1時間に30mm以上～50mm未満	1時間に50mm以上～80mm未満	1時間に80mm以上～
傘が濡れる。地面からはぬれ返り。道路が川のようになる。	傘をさしても濡れる。側溝や下水、小さな川があふれ、小規模のがけ崩れが始まります。	バケツをひっくり返したように降ります。道路が川のようになります。山崩れ、がけ崩れが起きやすくなり、危険地域では避難の準備が必要です。	滝のように降ります。水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなります。雨による大規模な災害が発生する恐れが多くなります。	息苦しくなるような圧迫感があり、恐怖を感じます。雨による大規模な災害が発生する恐れが多くなります。

水位と避難行動

天竜川伊那郡富水観測所における規定水位	箕輪町の対応	住民に求められる行動
2.6m (はん氾危険水位)	避難勧告等の発令	通常の避難ができる方は避難行動を開始
2.4m (避難判断水位)	避難準備情報発表	避難に時間を要する方は避難行動を開始
1.5m (危険予知水位)		
1.0m (平常水位)		

主要な河川に氾濫のおそれがある場合、河川管理者(国土交通省・県)と気象庁が共同して洪水予報を発表します。この洪水予報を受け、町が避難情報等の発表を行います。

箕輪町 気象観測情報

箕輪町では箕輪町役場などの町内公共施設等に簡易雨量計を設置し、時間毎の気温や降水量、風向といった情報を計測しています。

箕輪町公式サイトの「気象観測情報」のページからこれらの情報を確認することができます。

箕輪町 気象観測情報
http://kisho.town.minowa.nagano.jp/

地震対策

家の中の安全対策のポイント

地震による揺れで、室内の家具が倒れたり、ガラスが割れて飛び散ったりすると、家の中が危険な場所になってしまいます。家具などの固定や、通電火災を防止する感震ブレーカーの設置など、日頃から安全対策を講じておきましょう。

感震ブレーカーを設置し、通電火災に備える

停電復旧により、倒れた電気ストーブや破損した電気配線から出火することがあります。避難時にはブレーカーを切るなど、共に一定の震度により遮断される感震ブレーカーを設置する。

寝室や子ども・高齢者などいる部屋には、倒れそうな家具を置かない

就寝中に地震に襲われると危険。背の高い倒れやすい家具は置かないようにする。置く場合には必ず固定する。

出入り口や通路にはものを置かない

いざというときに安全に避難できるように、玄関などの出入り口やその間の通路には倒れやすいものを置かない。

家具の転倒や落下を防止する

背の高い家具や重い家電製品は柱などに固定する。また、高い場所に落ちやすいものは置かない。

緊急地震速報が出たら、身の安全を最優先に!

緊急地震速報は、地震の発生直後に震源近くで地震動をキャッチし、強い揺れが始まる前に知らせる情報です。強い揺れが推定される場合にテレビラジオ、携帯電話などを通じて知らせます。緊急地震速報を見聞きしてから揺れがくるまでの時間は、わずか数秒程度しかありません。身の安全を守ることを最優先に行動しましょう。

今後30年以内の地震発生確率

伊那谷断層	糸魚川静岡構造線	木曾山脈西縁断層	境峠神谷断層	阿寺断層	長野盆地西縁断層	東海地震	南海トラフ
M8程度 ほぼ0%	M7.6程度 13～30%	M6.3程度 0～4%	M7.6程度 0.02～13%	M6.9程度 6～11%	M7～8程度 ほぼ0%	M8程度 88%	M8～9 70%程度

箕輪町は 東海地震に係る地震防災対策強化地域 南海トラフ地震防災対策推進地域 に指定されています。

耐震化率・家具固定率・感震ブレーカー設置率100%を目指しましょう!

シェイクアウト訓練とは

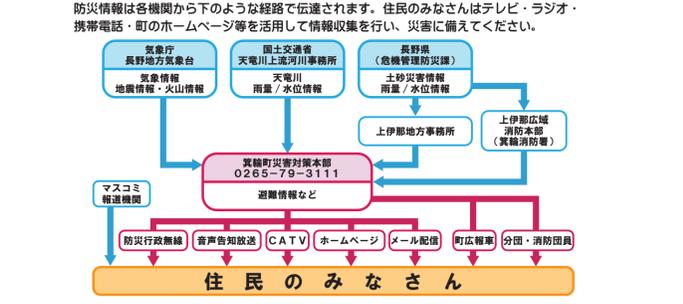
シェイクアウト訓練とは、地震発生時に自分の身を守る方法を身につける大切な訓練です。シェイクアウト訓練の特徴は、さまざまな人たちが、いろいろな場所で、同時に訓練を行う点にあります。参加者は、地震発生時にとても重要で、かつシンプルな「安全行動の1-2-3」をとります。

1 姿勢を低く!

2 体・頭を守って!

3 収まるまでじっとして!

情報の伝達



避難に関する3つの情報

地震や風水害など、災害の危険が迫って居住者の避難が必要になった場合に、箕輪町は避難に関する情報を発令します。

① 避難準備情報

- 避難するのにかかる高齢者などの要配慮者やその支援者は避難を始めます。
- 通常の避難行動ができる人は、家族との連絡、非常持出品の用意など避難準備を始めます。

② 避難勧告

○ すべての住民は指定された避難場所に避難します。

③ 避難指示

- 対象地域の住民は避難を完了していなければなりません。
- まだ避難していない住民はたまたちに避難します。万一避難する余裕があれば、命を守る最低限の行動を取ります。

特別警報が発表されたら

特別警報が発表された場合、お住まいの地域は数十年に一度しかないような非常に危険な状態にあります。大雨などの風水害の場合は、避難のために外出することが既に危険な場合もあります。屋外の状況、動き、避難指示等に留意し、避難所へ避難するか、屋内の比較的安全な場所にとどまるかなど、ただちに命を守るための判断・行動をしましょう。

主な防災気象情報

注意報	警報	特別警報	土砂災害警戒情報	台風情報	竜巻注意報
災害のおそれがあるときに発表される	重大な災害のおそれがあるときに発表される	数十年(50年)に一度の大災害のおそれがあるときに発表される	土砂災害のおそれがあるときに発表される	台風が発生したときに発表される	竜巻・ダウンバースト(下降噴流)などに激しい突風が発生しやすいときに発表される

非常時持出品のチェックリスト

風水害に備える

応急手当

箕輪町メール配信サービス

非常時持出品

避難時に必ず持ち出す物

- 生活用品
 - 衣類・下着 □ タオル
 - ティッシュ □ 懐中電灯
 - 携帯ラジオ・予備電池など
 - 携帯電話の充電器・予備電池
- 貴重品
 - 現金
 - 通帳・印鑑
 - 権利証書
 - 健康保険証など
- 非常食関係
 - 飲料水
 - 乾パン・アレルギー対応食品(必要な方)
 - 紙皿など食器
- 救急医療品
 - 傷薬・包帯・絆創膏
 - かせ薬・胃腸薬
 - 常備薬

雨の降り方の程度

★特に1時間20mm以上、連続100mm以上の雨が降るときには注意が必要です。

やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
1時間に10mm以上～20mm未満	1時間に20mm以上～30mm未満	1時間に30mm以上～50mm未満	1時間に50mm以上～80mm未満	1時間に80mm以上～

応急手当

大きな災害などの場合は、多くのけが人が出ることが予想されますが、救急車がすぐ来るとは限りません。その場合に居合わせた「あなた」の迅速な応急手当が命を救います。まず、症状をよく確かめてから、勇気をもって応急手当を行いましょう。

止血

※ 感染防止のため、ビニール袋やビニール手袋などの使用をおすすめします。

直接圧迫止血

傷口に清潔なガーゼやハンカチをあて、手でしっかりおさえたり、包帯を強めに巻いて圧迫する。

間接圧迫止血

【わきの下】わきの下のくぼみの中央から親指で上腕骨に向けて圧迫する。

【肘の内側のくぼみ】肘の内側のくぼみの中央よりやや内側の親指をあて、肘をつかんて圧迫する。

【そけい部】そけい部(股の付け根)に手のひらをあて、肘を伸ばして体重をかけて圧迫する。

緊急時連絡先一覧

町役場	箕輪町役場	0265-79-3111(代表)
火事・救急・救助 119番	上伊那広域消防本部	0265-72-0119
警察へ急報 110番	伊那警察署	0265-72-0110
	箕輪町交番	0265-79-2028

箕輪町ハザードマップ



土砂災害警戒区域等

- 急傾斜地**
 - 土砂災害特別警戒区域 (紫線内白地部分)
 - 土砂災害警戒区域
- 土石流**
 - 土砂災害特別警戒区域 (黄色)
 - 土砂災害警戒区域 (赤)
- 地すべり**
 - 地すべり危険箇所 (緑)

浸水想定区域と深さの目安

2.0~5.0m未満の区域	2階の軒下程度まで
1.0~2.0m未満の区域	1階の軒下程度まで
0.5~1.0m未満の区域	大人の腰程度まで
0.5m未満の区域	大人のひざ下程度まで

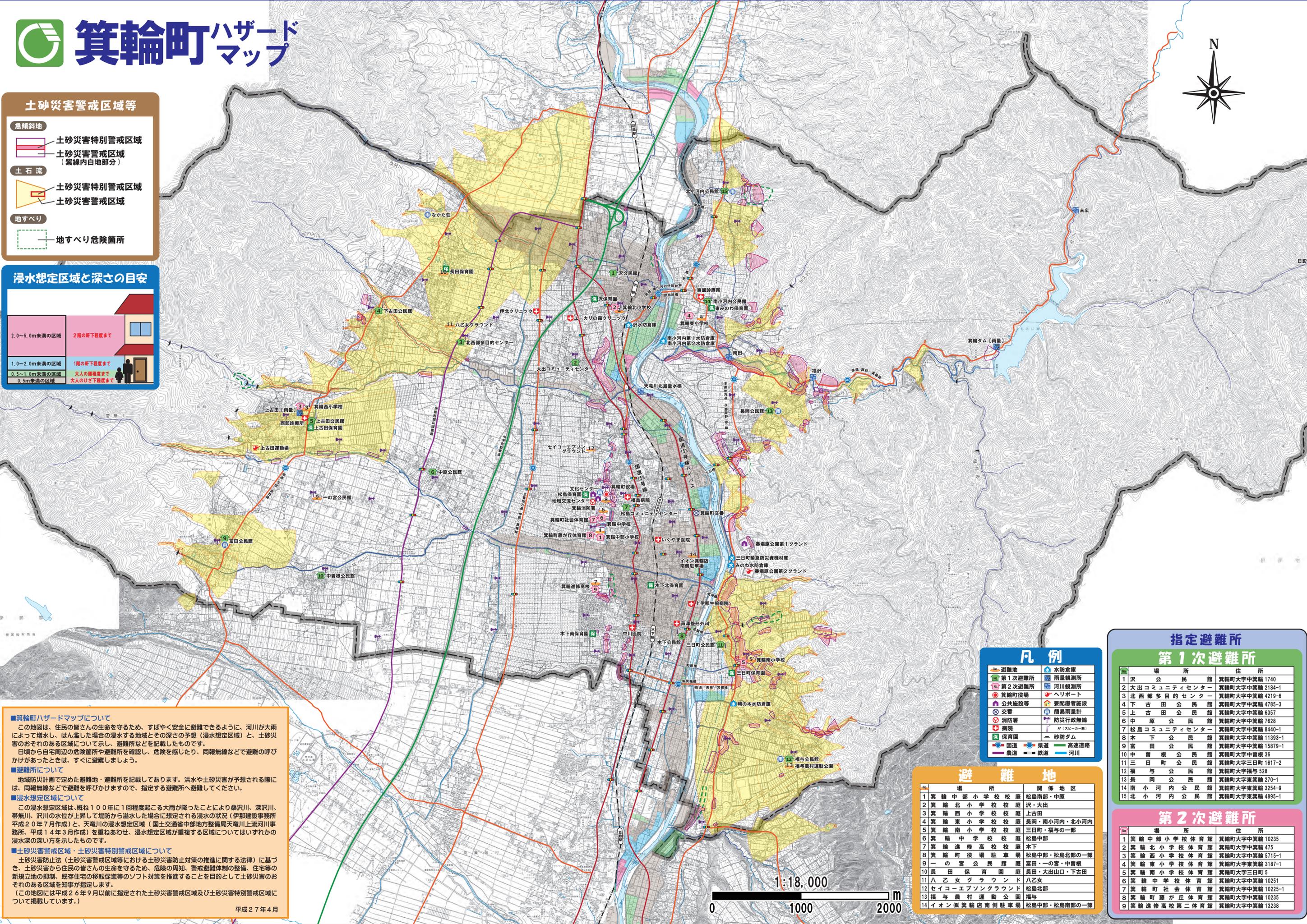
■箕輪町ハザードマップについて
 この地図は、住民の皆さんの生命を守るため、すばやく安全に避難できるように、河川が大雨によって増水し、はん濫した場合の浸水の地域とその深さの予想（浸水想定区域）と、土砂災害のおそれのある区域について示し、避難所などを記載したものです。
 日頃から自宅周辺の危険箇所や避難所を確認し、危険を感じたり、同報無線などで避難の呼びかけがあったときは、すぐに避難しましょう。

■避難所について
 地域防災計画で定めた避難地・避難所を記載してあります。洪水や土砂災害が予想される際には、同報無線などで避難を呼びかけますので、指定する避難所へ避難してください。

■浸水想定区域について
 この浸水想定区域は、概ね100年に1回程度起こる大雨が降ったことにより桑沢川、深沢川、常無川、沢川の水位が上昇して堤防から溢水した場合に想定される浸水の状況（伊那建設事務所平成20年7月作成）と、天電川の浸水想定区域（国土交通省中部地方整備局天電川上流河川事務所、平成14年3月作成）を重ねあわせ、浸水想定区域が重複する区域についてはいずれかの浸水深の深い方を示したものです。

■土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域について
 土砂災害防止法（土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律）に基づき、土砂災害から住民の皆さんの生命を守るため、危険の周知、警戒避難体制の整備、住宅等の新規立地の抑制、既存住宅の移転促進等のソフト対策を推進することを目的として土砂災害のおそれのある区域を知らせる指定区域として掲載しています。
 （この地図には平成26年9月以前に指定された土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域について掲載しています。）

平成27年4月



凡例

避難地	水防倉庫
第1次避難所	雨量観測所
第2次避難所	河川観測所
箕輪町役場	ヘリポート
公共施設等	要配慮者施設
交番	簡易雨量計
消防署	防災行政無線
病院	砂防ダム
保育園	
国道	県道
東道	高速道路
農道	鉄道
	河川

避難地

No.	場所	関係地区
1	箕輪中部小学校校庭	松島南部・中原
2	箕輪北小学校校庭	沢・大出
3	箕輪西小学校校庭	上古田
4	箕輪東小学校校庭	長岡・南小河内・北小河内
5	箕輪南小学校校庭	三日町・福与の一部
6	箕輪中学校校庭	松島中部
7	箕輪進修高校校庭	木下
8	箕輪町役場駐車場	松島中部・松島北部の一部
9	一の宮公民館	富田・一の宮・中曾根
10	長田保育園	長田・大出山口・下古田
11	八乙女グラウンド	八乙女
12	セイコーエフソングラウンド	松島北部
13	福与農村運動公園	福与
14	イオン(株)箕輪店南側駐車場	松島中部・松島南部の一部

指定避難所 第1次避難所

No.	場所	住所
1	沢公民館	箕輪町大字中箕輪 1740
2	大出コミュニティセンター	箕輪町大字中箕輪 2184-1
3	北西部多目的センター	箕輪町大字中箕輪 4219-6
4	上古田公民館	箕輪町大字中箕輪 4785-3
5	上古田公民館	箕輪町大字中箕輪 6357
6	中原公民館	箕輪町大字中箕輪 7628
7	松島コミュニティセンター	箕輪町大字中箕輪 8440-1
8	木下公民館	箕輪町大字中箕輪 11393-1
9	富田公民館	箕輪町大字中箕輪 15879-1
10	中曾根公民館	箕輪町大字中箕輪 36
11	三日町公民館	箕輪町大字三日町 1617-2
12	福与公民館	箕輪町大字福与 528
13	長岡公民館	箕輪町大字東箕輪 270-1
14	南小河内公民館	箕輪町大字東箕輪 3254-9
15	北小河内公民館	箕輪町大字東箕輪 4895-1

指定避難所 第2次避難所

No.	場所	住所
1	箕輪中部小学校体育館	箕輪町大字中箕輪 10235
2	箕輪北小学校体育館	箕輪町大字中箕輪 475
3	箕輪西小学校体育館	箕輪町大字中箕輪 5175-1
4	箕輪東小学校体育館	箕輪町大字東箕輪 3187-1
5	箕輪南小学校体育館	箕輪町大字三日町 5
6	箕輪中学校体育館	箕輪町大字中箕輪 10251
7	箕輪町社会体育館	箕輪町大字中箕輪 10225-1
8	箕輪町藤が丘体育館	箕輪町大字中箕輪 10235
9	箕輪進修高校第二体育館	箕輪町大字中箕輪 13238

